

令和2年度 第1回中央区政を話し合う会

にぎわい部会 議事要旨

日時：令和2年12月7日（月） 14：00～15：30

場所：中央区役所 4階大会議室

報告：

県庁舎等再整備基本計画骨子について

議題：

- (1) 中央区政を話し合う会について
- (2) 中央区まちづくり方針について
- (3) その他

報告 県庁舎等再整備基本計画骨子について

資料に基づいて、兵庫県企画県民部新庁舎整備室より説明。

<委員からの意見・提案>

- ・ JR元町駅西口のバリアフリー化に関して、阪神からのバリアフリー経路はJR元町につながっている。バリアフリー化の工事に関して、地権者である神戸市やJRと協議するのは当然だが、阪神とも協議を行いスムーズな導線を考えてほしい。

⇒（兵庫県）

まずはJR元町駅西口北側の6mの段差が最大の課題と認識し、JRと神戸市と協議を進めてきた。バリアフリー化の目途が立ったので、今後は阪神とも協議をしていきたい。

- ・ 阪神淡路大震災のときには、市役所のまわりに中継車が立ち並び、周辺住民は非常に動きにくかった。兵庫県庁を災害の拠点とするならば、地下空間にバスの大きさでも入るスペースを確保しておいてほしい。例を挙げると、長崎の平和公園の下にはバスが駐車できる空間が確保されている。

議題 (1) 中央区政を話し合う会について

<委員からの意見・提案>

特になし。

(2) 中央区まちづくり方針について

<委員からの意見・提案>

- ・南京町の夜景写真は暗いイメージを受けるので、昼間の明るい写真に変更していただきたい。
- ⇒ (中央区)
変更する。
- ・先ほど兵庫県からシンボルゾーンをつくり、にぎわいの創出をするという話を聞いた。こうも各地のにぎわうゾーンをつくると、寂しく見える場所がでてくることを懸念している。
 - ・神戸市は広報の仕方が下手だ。神戸市では、何をやっても一部の人しか盛り上がっていない印象がある。先ほど区方針は広報紙こうべでPRしていくという説明を受けたが、それで住民に伝わると思ったら大きな間違いである。
- ⇒ (中央区)
その通りである。今年は中央区制 40 周年であり、事業が多く進んでいるので、色々な方法でPRしていくべきだと思っている。
- ・北野山本地域は様々な国の文化や宗教が共存している珍しい地域である。それらをうまくアピールしてほしい。多文化共生フェスティバルの写真が掲載されているが、様々な国の衣装を着た方をステージにあげて終わりではなくて、外国人の方が自ら楽しんでもらえるような工夫をしていかないと絵に描いたモチになってしまう。昔から「多文化共生」という言葉は計画等の文章の中に描かれてきた。書いて終わりにならないように充実した取り組みを進めてほしい。
- ⇒ (中央区)
多文化共生フェスティバルの件は、もしかしたら外国人の方に響いていない点があったのかもしれない。今後より良いものにすべく検討していきたい。
- ・PRの点で言うと、長崎市は何をしてもうまい。まず役所がリードし、住民が踊る、軌道に乗ってくると、住民が先導し、役所がサポートするという良い形が作られている。
 - ・熊本市に行くと、観光関係の職員が普段からテレビ局に足を運び、情報を交換している。昼の番組を見ていると大阪の情報が多くて寂しい。テレビで発信された情報がSNSで拡散されて広がっていくので、まだまだテレビの影響は大きい。他地域の良いところをマネして取り組みを進めてほしい。
 - ・神戸市内では購買力が固定されているように感じる。どこかを再整備するとそこに消費者が流れ、既存の地域はすたれていく。これまでもその繰り返しだったので、外部から人を取り込み、お金を落としてもらう工夫をする必要がある。神戸

港に外国船が来ても、神戸を素通りして、大阪や京都へ行ってしまう。これではいくら船が来ても、意味がないため、神戸港から神戸へ人が流れる工夫を考えてほしい。商売をしている身からすると、地域でお金を落としてもらうことがまちの活性化につながると感じる。

- ・観光ボランティアをしていると、旧居留地では不法駐輪や不法駐車、くわえタバコが目に入る。海岸通りに行くと、観光客が幻滅するほどのペットボトルが海に捨てられている。第一突堤では現在 700 戸のタワーマンションが建設中であり、そこに住む子供たちは、こうべ小学校へ歩いて通うことになる。大人でも歩いて時間のかかるところを、大きな幹線道路を横断しながら小学生が通うことを心配している。まちづくり方針に基本的には賛成だが、これから具体的にどんなことを進めていくべきかを考えていきたい。
- ・鯉川筋で歩道を拡張する工事を進めているが、乗用車の昼間の渋滞は考慮しているのか。
- ・中央区として、兵庫県の進める再整備において、何か意見をしているのか。
- ・来年度から連節バスの運行がはじまると聞いている。そのことを区方針に掲載してもおもしろいと思う。
- ・BEKOBEMONUMENTはSNSでもよく見かけたりするなど露出が多い。MONUMENTの近くにQRコードを置いて、阪神淡路大震災からの復興の歴史がわかるように工夫しても良いと思う。
- ・来年5月にコロナ禍でできる取り組みとして、阪急と森本ビルの間でイベントが開催されると聞いている。中央区としては相談を受けたりする等、何か関わっているのか。

⇒ (中央区)

鯉川筋の件について、部署が違うのではっきりしたことが言えないが、歩道の拡張工事を進める前に、社会実験をしている。本整備に入っているということは社会実験で大きな支障がなかったということであると思っている。

再整備の件について、まずは県庁舎の整備を進めてから、にぎわい施設を進めると聞いており、県庁舎の整備についての相談は区役所ではなく、市役所の都心再整備課が調整している。

イベントの件について、今のところ、こちらに情報は入ってきていない。良かったら一緒に連携したいと思っている。

- ・40周年ということもあり、中央区としては、「one team」としてまとめていきたいのか、個々の地域が力を発揮して、それらの集まりが中央区であると考えているのかどちらか。

⇒ (中央区)

個人的に申し上げると、中央区は個性が魅力的だと思っているので、何か一つにまとめ上げようとは思っておらず、個性を活かしながら、そこへ中央区が支援し

ていくことを考えている。

- ・ そうだとしたら、「中央区への愛着をもってもらう」や「都心三宮」という表現はおかしい。文章の中に、各地域の個性を活かす内容とひとつにまとめようという内容が混在しているので、勘違いしてしまう。
- ・ 市役所の取り組みだから詳しくわからないという表現をよく聞いたが、役所内部の縦割りも問題である。中央区のことなら、中央区がとりまとめて、すべて把握しておく必要がある。
- ・ 答えは要らないが、「区計画」がなくなり「区まちづくり方針」に替わるという説明を聞いたが、どう違うのか。市役所の計画等との位置づけがどうなのか、対象はどうなのか。そういうところが見えてこない。
- ・ そろそろ2世代くらい下の人で議論をしないといけないと思っている。三宮の再整備の話は20~30年先の話だと思うが、20~30年後にここのメンバーがどれだけ残っているかわからない。

- ・ 私たちはずっとまちづくりを担って来て、全員ベテランになっている。日々、新しいことをインプットしているが、追いつかないこともある。若いときには奇想天外な動きができるし、役所の奇想天外な事業でも成功している例はいくつかある。若い世代が間違った方向に進んでいるときには、ベテラン勢が手綱を引くことは大事だが、基本的には若い人にまちづくりを進めてほしい。若い世代がこういう場に来ることをためらってはいけないので、各団体が若い世代一人と一緒に連れてくるのはどうか。また、出来ることならこういう会議は若いコーディネーターがいる方が進展はあると思う。外国人も会議に入れるべきだ。区長はずっと変わるが、こちらは20代後半や30代からずっと続けており、メンバーが全然変わっていない。

⇒ (中央区)

みなさんから若い世代を連れてくるという意見がでて、こちらは驚きつつうれしく思っている。こちらとしても若い世代に入っただくことは非常に重要だと思っているので、来年度の区政を話し合う会からはそういう場を設けられるように検討したい。

- ・ 区方針の中身について、他の区と違うところは「観光」と「食」である。その点も区方針に入れてほしい。

⇒ (中央区)

検討する。